博報堂 広報室
HAKUHODO
Corporate Public Relations Division
tel:03-6441-6161　fax:03-6441-6166
www.hakuhodo.co.jp

News

2015年4月2日

「２０１５年度グッドデザイン賞」の審査委員長に HAKUHODO DESIGN 代表取締役社長 永井一史が就任

博報堂グループの HAKUHODO DESIGN の代表取締役社長永井一史は、このたび公益財団法人日本デザイン振興会が主催する「2015 年度グッドデザイン賞」の審査委員長に就任致しましたので、お知らせいたします。

グッドデザイン賞とは、1957 年に創設された日本を代表するデザイン賞で、毎年、日本をはじめ世界各国から応募があり、これまでに 40,000 件以上ものグッドデザイン賞が生み出されています。

永井はアートディレクターとして過去１１年にわたり同賞の審査委員を務めてまいりましたが、今回初めて審査委員長を務めることとなりました。副委員長はプロダクトデザイナーの柴田文江氏です。

2015 年度のグッドデザイン賞は本日 4 月 2 日から 6 月 3 日まで応募受付が行われ、9 月 29 日に受賞デザインが発表される予定です。今年度から新たに、これからの社会におけるデザインの役割と可能性を明らかにするための 12 の『フォーカス・イシュー』が設定され、審査や発表におけるガイドラインとして活用されます。

永井一史のコメント：
「この 10 年ほど、社会の課題に対してデザインは何ができるのかを自分のテーマとして、さまざまな取り組みを行ってきました。デザインには社会を変える大きな力があると確信しています。
59 年間にわたって日本の産業と社会の活性化に貢献してきたグッドデザイン賞が、これからも率先して、次の時代を切り拓く新たなデザインの種を見つけ出し、世の中に広げていく役割を担っていければと考えています。プロダクトデザイナー以外の審査委員長は珍しいこともあり、大変な重責ではありますが、デザインの可能性を広げていくためにも精一杯役目を果たしたいと思います。」

■ 永井 一史 プロフィール

アートディレクター／クリエイティブディレクター
HAKUHODO DESIGN 代表取締役社長　　多摩美術大学美術学部統合デザイン学科教授

1985 年多摩美術大学美術学部卒業後、博報堂に入社。2003 年、デザインによるブランディングの会社 HAKUHODO DESIGN を設立。様々な企業・商品のブランディングや VI デザイン、コミュニケーションデザイン、プロジェクトデザインを手掛けている。2007 年、社会的課題の解決に取り組む「+design プロジェクト」を主宰するなど、ソーシャル領域での活動も多い。2008 年、雑誌『広告』編集長（～2012 年 1 月）。2015 年 4 月から東京都「東京ブランド」クリエイティブディレクター、2015 年度グッドデザイン賞審査委員長。クリエイター・オブ・ザ・イヤー、ADC 賞グランプリ、毎日デザイン賞など国内外受賞歴多数。著書・共著書に『幸せに向かうデザイン』、『エネルギー問題に効くデザイン』、『経営はデザインそのものである』など。

＜参考資料＞

■ グッドデザイン賞について

グッドデザイン賞は、豊かさと持続可能性に満ちた生活と産業、社会の実現をめざして、審査を通じて優れたデザインを選び、広く推奨していくための事業です。1957 年に旧通商産業省によるグッドデザイン商品選定制度として始まり、以来半世紀以上にわたってデザインと社会を結びつける活動を続けてきました。グッドデザイン賞の審査対象は有形無形を問わず、社会を構成するあらゆる領域のデザインにおよび、受賞のシンボルである「G マーク」はよいデザインの象徴として親しまれるなど、広く生活者の支持を得た運動として定着しています。
（日本デザイン振興会の公式発表より）
http://www.g-mark.org/

■ 2015 年度グッドデザイン賞の特徴

・ 審査委員長に永井一史、審査副委員長に柴田文江氏を新たに迎えた新体制。
・ 複雑化する社会においてデザインの可能性を明らかにするための「フォーカス・イシュー」を設定。
「フォーカス・イシュー」とは、日本が世界に先駆けて向き合わなければならない課題や、今後人々のより大きな関心事となって社会を動かしていくことが予想される 12 のテーマ ㊟ です。審査委員は、それらのテーマに対してデザインがどのようにかかわり、デザインに何ができるのかという問題意識を持ちながら審査に臨みます。またフォーカス・イシューを通じて、受賞したデザインの価値をより積極的に社会へ伝えていきます。
※12 のフォーカス・イシュー： 1.地域社会・ローカリティ　2.社会基盤・モビリティ　3.地球環境・エネルギー　4.防災・減災・震災復興 5. 医療・福祉　6.安心・安全・セキュリティ　7.情報・コミュニケーション　8.先端技術　9.ソーシャルキャピタル・オープンアーキテクチャー　10.教育・伝習　11.ビジネスモデル・働き方　12. 生活文化・様式
（日本デザイン振興会の公式発表内容より）

本件に関するお問い合わせ： 博報堂広報室　藤井・長谷川（03-6441-6161）
「グッドデザイン賞」に関するお問い合わせ：日本デザイン振興会　広報担当 秋元･村上（03-6743-3777）

つたわるフォント 読みやすさを追求した書体を使用